

第11次総合計画 『重点プロジェクト』について

将来都市像及び目標人口を実現するため、重点的に取り組む施策を「戦略」ごとに位置付け、「重点プロジェクト」として分野横断的な取組を推進します。「目指すまちの姿」や「目標人口の実現」という目標を明確にした上で、数値目標や重要業績評価指標（KPI）を備える本プロジェクトは、厚木市まち・ひと・しごと創生総合戦略として位置付けるものとします。

第11次厚木市総合計画						
長期ビジョン R8-17(2026-2035)			アクションプラン R8-12 (2026-2030)			
将来都市像 【つながる未来都市A・T・S・U・G・Iー】 （目標人口）	【戦略】	【重点施策】	【主な取組等】 KPI			
	戦略1（住みたいまち） 厚木の魅力を伸ばし、住みたい住み続けたいまちをつくる	①新たな人の流れを生み出すまちづくり	中心市街地等の整備			
		②新たな発見がある魅力的なまちづくり	スポーツ・文化芸術・歴史	観光振興	魅力発信	広域連携
	数値目標 転入超過数	③穏やかに暮らせる安心・安全な環境づくり	防災・減災対策	防犯対策		
	戦略2（育てたいまち） こども・若者一人一人が幸せに暮らし続けられるまちをつくる	①出産・子育ての希望がかなう環境づくり	結婚支援	出産支援	子育て支援	
		②こどもたちが自ら学び成長できる環境づくり	学校教育			
	数値目標 0～14歳人口割合	③つながり支え合う地域づくり	若者の住宅取得支援	市民協働	社会教育	
	戦略3（働きたいまち） 地域経済の活性化により、発展し続けるまちをつくる	①暮らしとまちを支える産業のまちづくり	産業拠点の創出	企業誘致	農業振興	
		②人にも企業にも選ばれるまちづくり	交通混雑対策	商業振興	公共交通不便地域対策	環境対策
	数値目標 事業所数 従業者数 法人均等割納税義務者数	③誰もがいつまでも活躍できる環境づくり	生涯学習	就労支援	健康づくり	